

## 芸能文化の普及と表現力向上のため

2月15日(日)、志木小学校で「第32回志木市芸能祭」を開催しました。

市内で芸能活動をしている皆さんの発表の場として、邦舞踊や民謡、箏曲、殺陣などのほか、文化体験道場に参加した子どもたちによる発表や志木市華道連盟による華道展示も行われました。

また、今年度は次世代の文化の担い手である子どもたちによる発表「輝く志木っ子！！」も行われ、邦舞踊が披露されました。



▲会場を魅了する演者



撮影：猿田光彦さん(市民フォトグラファー)

▲博覧会による箏曲の披露



▲堂々とした姿で発表をする志木っ子



▲華道展示が会場を彩る

# まちのできごと

## オリジナルのアートパネルが完成



撮影：浦上裕文さん(市民フォトグラファー)

▲作品作りに夢中になる参加者

1月25日(日)、いろは遊学館で「きらめき発見委員会① 大学生とっしょに重曹アートでパネルを作ろう」を開催しました。

このイベントは、十文字学園女子大学の学生有志といろは遊学館による共催事業で、参加者は重曹を混ぜた絵の具を用いてアートにチャレンジしました。

## 伝統文化を後世に伝える



撮影：抜井俊さん(市民フォトグラファー)

▲太鼓に見立てたタイヤを叩き感覚をつかむ

2月1日(日)、クラブ中野で「文化体験道場(太鼓)」を開催しました。

文化体験道場は、日本の伝統文化を将来にわたり子どもたちに継承していくことを目的とした事業です。

参加した小学4~6年生の子どもたちは、太鼓の叩き方を学んだ後、曲にあわせて実践練習を行いました。

## 甘い香りに包まれて



撮影：藤代真義さん(市民フォトグラファー)

### ▲一生懸命お菓子作りに取り組む子どもたち

2月7日(土)、宗岡第二公民館で児童センターの利用者を対象に「バレンタインクッキング」が開催されました。

参加した子どもたちは、講師の指導のもと手ごねでドーナツを仕込み、焼きドーナツを作ったほか、ビスケットにチョコレートとマシュマロを挟んだビスケットサンドを完成させました。



## 社会参加の第一歩を応援！



撮影：賀城梢さん(市民フォトグラファー)

### ▲活動内容などを伝えました

2月7日(土)、市民会館仮設会議室で「アクティブブリッジ社会参加支援事業」を開催しました。

「地元で何か活動したい!」、「長年の経験や培った技術を生かしたい!」と思っている市民の皆さんと人材(仲間)を求める団体とのマッチングイベントで、会場は新たな出会いを求める人たちでにぎわいました。



市公式Facebookでも、イベントで撮影した写真を掲載しています!  
<https://www.facebook.com/shikicity>



①AppStoreまたはGooglePlayにて「COCOAR2」をインストール  
 ②アプリを起動後、「AR動画」マークがある写真にカメラをかざしてください。

## いくつになっても挑戦し続ける



撮影：松木進さん(市民フォトグラファー)

### ▲佐竹さんの話聞き入る参加者

2月10日(火)、いろは遊学館で「男の広場『第二の人生は、マラソン』～80歳までフルマラソン70回走破を目指して～」を開催しました。

定年後、フルマラソンに挑戦する、元宗岡第三小学校校長の佐竹博<sup>さたけひろし</sup>さんによる講演で、挑戦し続けることの大切さを学ぶ良い機会となりました。

## 楽しみながら志木を知る



撮影：友部未来さん(市民フォトグラファー)

### ▲白熱した試合が繰り広げられます

2月22日(日)、総合福祉センターで「第31回しき子ども郷土かるた大会」を開催しました。

志木のまちの歴史や見どころが詰まった「しき郷土かるた」を活用し、市内の子どもたちに郷土愛を深めてもらうことや子どもたち同士の親睦を深めることを目的に開催され、楽しみながら志木について学ぶ時間となりました。